

長崎県立盲学校

専攻科のご紹介

盲学校には、見えにくい人、見えない人が通っています

マッサージ
Massage



鍼 - はり
Acupuncture



灸 - きゅう
Moxibustion



「見えない」「見えにくい」などの理由で
就職や進路選択を悩んでいませんか？

お問合せ・ご相談はお気軽に！

TEL 095-882-0020

メール mou@news.ed.ip



資格取得でできること

● 訪問マッサージ

医療保険を利用して患者さんのもとを訪問し、マッサージを行います。

● 機能訓練指導員

高齢者に対しデイサービス事業所内で機能訓練を行います。

● 病院

整形外科等でマッサージ、はり、きゅうを行います。

● ヘルスキーパー

企業内の福利厚生の一環としてマッサージを通じて社員の健康の維持・増進に寄与します。

● 施術所(治療院)

地域の治療院や接骨院等に施術者として雇用されます。

● 施術所開業

鍼灸マッサージを行うことで地域の方々に対し保健・医療の一翼を担います。

● 進学

- ・理療科教員免許取得: 筑波大学理療科教員養成施設
- ・大学への編入(学士取得): 専攻科の単位互換により大学3年次に編入することができる大学があります。
- ・他のメディカルライセンス取得: 他県の視覚特別支援学校の理学療法科、柔道整復科
- ・鍼灸マッサージ研修: 他県の視覚支援学校研修科



[機能訓練指導員としての声]

20歳代 弱視男性

高齢者施設のショートステイ、デイサービスで機能訓練指導員としてマッサージ施術を行っています。マッサージを通じて、毎日人生の先輩方の健康の維持・増進に関わらせていただき、「楽になった」、「気持ちよかった」という声を聞けるのがやりがいです。



[ヘルスキーパーの声]

40歳代 弱視女性

企業の社員に対し、物理療法を通じて疲労回復に関わり、業務の能率向上に貢献する仕事をしています。マッサージやアロマを活用して施術を行うことで、「仕事の疲れが取れた」などの声をいただくと、自分の技術を役立てることができたと感じられることがやりがいです。



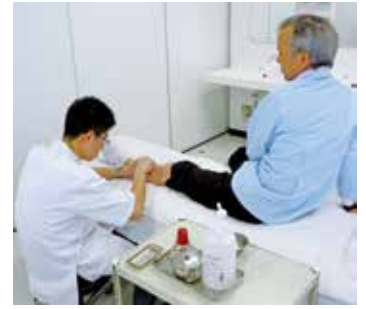
教室での授業



人体模型を使った授業



マッサージ実技の実習



はり実技の実習

入学について

● 入学資格

高等学校の課程を卒業した者、またはこれに準ずる者で、両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の視覚障害者。「生まれつき視力が低い」「病気で視力が低下した」「進行性の目の病気」「視野が狭い」などの方が対象です。年齢制限はありません。

※ 眼鏡やコンタクトレンズで普通の視力になる方は該当しません。

● 必要な経費(学費)

- ・ 白衣購入費
- ・ はり具購入費(理療科のみ)
- ・ 職場実習・研修旅行費
- ・ 生徒会費、PTA会費

※ 入学金、授業料は無料。

※ 教科書、給食費、通学費など所得に応じて公的補助が受けられます。

※ 奨学金制度もあります。

● 入学検査

- ・ 2月 願書受付
- ・ 3月上旬 入学検査
- ・ 3月中旬 合格発表

・ 内容

学力検査:一般教養、小論文
面接

※ 入学検査において、急な視力低下や失明で文字の読み書きが困難な場合、口答での受検も可能です。



[盲学校について]

本校は、長崎県内で唯一の盲学校です。

目の見えにくい人(弱視)、目の見えない人(全盲)、将来失明したり、視力が低下する恐れのある人たちを対象にした学校です。県内全域から幅広い年齢層の方が「社会参加と自立」を目指し、明るく学習に励んでいます。

ほけんりりょうか 保健理療科



一般に言われている

「マッサージ」を専門的に学びます！

取得資格 「あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格」

※国家試験に合格することで厚生労働大臣から免許が与えられます。

※資格を取得せず、あん摩・マッサージ・指圧などの手技を行うことは禁止されています。

修業年数 3年間

定員 1学年 8名



「あん摩」とは？

あん摩のあんは「おさえる」、摩は「なでる」を表わします。体の中心から手足に向かって、衣服の上から施術を行う手技です。



「マッサージ」とは？

パウダーやオイルを用いて、手足から体の中心に向かって、皮膚を直接刺激することで、血液やリンパ液の流れをよくする手技です。



「指圧」とは？

衣服の上から、指や手のひらで体の一定部位を押して、体の変調を矯正する手技です。明治末から大正にかけ日本で生まれました。

りりょうか 理療科



併せて「はり・きゅう」の 資格取得を目指します！

取得資格 「あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格」
「はり師国家試験受験資格」
「きゅう師国家試験受験資格」

※国家試験に合格することで厚生労働大臣から免許が与えられます。

修業年数 3年間 定員 1学年 8名



「はり」とは？

長さ4～6cmで、髪の毛より少し太い直径0.2mm程度の「はり」を用いて、身体のあらゆる箇所にある「ツボ」に刺して刺激を与え、痛みやこりを解消します。また、継続的に施術を受けることにより自然治癒力を高め、病気になりにくい体をつくるとされています。

「きゅう」とは？

「やいと」ともいわれ、ヨモギから作られた「もぐさ」を米粒ほどの大きさにひねり、皮ふにのせ火を点けて温熱刺激を与えます。また、もぐさを直接皮ふにのせず、ソフトな刺激を与える方法もあり、慢性的な症状や自律神経のバランスの改善に効果があるとされます。

学習について

Learning

日 課

- ・ 月～金曜日(土日祝は休み)
- ・ 登校 8:30、下校 15:30
- ・ 授業:午前4時間、午後2時間
※1時間は50分です。
- ・ 昼休み45分間
※学校給食があります。
- ・ 定期試験:年5回実施
- ・ 校外学習:職場実習、解剖標本見学等
- ・ 行事:運動会・文化祭、遠足等
- ・ 春・夏・冬の長期休みあり。



基礎医学室



基礎実習室



外来実習室



理学療法室

講 義

人体の構造(解剖学)や機能(生理学)といった基礎医学に始まり、それに基づく臨床医学や東洋医学の内容を専門的に学習します。

黒板の文字が見えなくても大丈夫です。個々の見え方に応じて拡大読書器や立体的で理解しやすい人体模型を用いて学習を進めていきます。

実技学習

教員と生徒または生徒同士が互いにペアを組み、基礎的なもみ方・押し方、はりの刺し方、きゅうのすえ方の実習を行います。

臨床実習では、本校の治療室で教員と共に外来患者さんに対して施術を行います。

実習を通して、安全かつ効果的な治療の仕方を身につけ、実践に役立つ技術を習得します。



[国家試験について]

国家試験は年1回2月末に実施され、択一式の筆記試験により行われます。

視覚障害者については、拡大文字、超拡大文字、点字による受験が認められています。

さらに、拡大読書機を使っての受験や、録音された音声を聞いての受験も可能です。

サポートについて

Support

視覚補助

拡大文字の教科書、個々の見え方に
応じた教材をはじめ、図の表現なども
見やすいように工夫されたものを使っ
て学習します。点字教材も充実してい
ます。

また、教室に設置されているすべての
パソコンには、画面を音声で読み上
げさせるスクリーン・リーダーソフトが入
っています。



拡大ルーペ



パソコンを使った学習



寄宿舍玄関



スクールバス

寄宿舍

学校から徒歩5分のところに寄宿舍
があります。

自宅が遠方のため通学が困難な方、
視力的に通学に不安がある方が寄宿
舎に入ることによって、安心して学校生活
を送ることができます。

なお、ゴールデンウィーク・夏・冬・春
休みなどの長期休業中は閉舎となりま
す。

スクールバス

長崎市中心部から学校まで、登下校
の時間に合わせてスクールバスを運行
しています。

JRとの組み合わせで諫早や大村か
ら通学が可能です。

学校職員が同乗していますので、安
全に乗降できます。

対象となる経費

- ・教科用図書購入費
 - ・給食費
 - ・通学に要する交通費
 - ・職場実習の交通費・宿泊費
- 寄宿舍に入った場合
- ・帰省に要する交通費
 - ・食費
 - ・日用品等購入費

[特別支援教育就学奨励費について]

特別支援学校へ就学する生徒・保護者等の経済的負担を
軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学のため必
要な経費を補助する制度です。世帯全員の収入状況等に基
づき支給されます。

盲学校の専攻科で学ぶ場合、この制度を活用することがで
きます。



専攻科説明会

視覚に障害のある方及びご家族、関係者を対象に学校説明会を開催しています。人体模型を使ったミニ模擬授業や実技の体験を行います。また、便利な視覚補助具も紹介します。

説明会へ参加をご希望の方は、予め下記までお申込みください。
また、教育相談は随時行っています。お気軽にご相談ください。

(担当 教頭)



〈アクセス〉

- 長崎駅から「溝川」行きバスで約40分、「時津中学校前」又は「浜田」バス停で下車
バス停から徒歩10分
- 長崎バイパス・川平有料道路を経由して井手園交差点から8分
- 長崎空港から安田産業汽船で時津港まで約25分
時津港から車で5分



長崎県立盲学校

〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷873番地

電話 095-882-0020

FAX 095-882-0021

E-mail mou@news.ed.jp

ホームページ <http://www.news.ed.jp/mou/>



ホームページ QRコード